

C アウトプット

【予防】		
	アウトプット指標	現状値 (R8)
1	禁煙希望者に禁煙してもらう	①県内禁煙外来受診者数 345名 (R7)
2	生活習慣の改善に向けた取組を進める	①「健康づくりひとくちメモ」の放送回数 飲酒4回、運動4回、栄養9回
3	感染に起因するがん対策を進める	①肝炎治療費助成の受給者証交付件数 552件 (R7)
		②肝炎医療コーディネーター養成者数 515人 (R7年度末)
		③HPVワクチンの啓発資材配布数 324校 17606部
4	学校現場におけるがん教育を進める	①がん教育実施校数 69校 (予定)

	C アウトプット指標	現状値 (R8)
5	がん検診の受診を推進する	①受診勧奨実施市町村数 29市町村及び1広域連合
		②がん検診啓発事業実施数 5
		③精密検査未受診者への受診勧奨実施市町村数 29市町村及び1広域連合
		④精密検査実施医療機関公表数 胃：44医療機関、大腸：37医療機関、肺：13医療機関、子宮頸：14医療機関、乳：12医療機関 (R8.9月時点)
6	がん検診の精度向上を進める	①がん予防・早期発見推進事業における研修会実施件数 マンモ：1回(R7) 胃内視鏡：1回(R7) 肺：1回(R7)

B 中間アウトカム

	中間アウトカム	基準値 (R4)	目標値 (R11)	現状値 (R8)	評価
1	危険因子となる生活習慣が改善している	①20歳以上の喫煙率 男性 27.0% 女性 6.4%	男性 20%以下 女性 5%以下	男性 27.0% 女性 6.4%	D
		②受動喫煙（家庭・職場・飲食店）の機会を有する人の割合 家庭（ほぼ毎日）5.0% 職場（月1回以上）19.0% 飲食店（月1回以上）9.6%	家庭（ほぼ毎日）3%以下 職場（月1回以上）10%以下 飲食店（月1回以上）4.8%以下	家庭（ほぼ毎日）5.0% 職場（月1回以上）19.0% 飲食店（月1回以上）9.6%	D
		③生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している人（1日当たりの純アルコール摂取量が男性40g以上、女性20g以上の人）の割合 男性 16.8% 女性 9.6%	男性 15%以下 女性 7%以下	男性 16.8% 女性 9.6% (R4)	D
		④運動習慣者の割合 20～64歳 男性 25.5% 女性 21.8% 65歳以上 男性 58.2% 女性 36.7%	20～64歳 男性30%以上 女性30%以上 65歳以上 男性62%以上 女性50%以上	20～64歳 男性 25.5% 女性 21.8% 65歳以上 男性 58.2% 女性 36.7% (R4)	D
		⑤野菜摂取量(1日当たり) 274g	350g以上	274g (R4)	D
2	がんの原因となる感染症が抑制されている	①肝炎検査の受検者数 B型 1,477人 C型 1,471人	増加	B型 1,415人 C型 1,397人	C
		②肝炎陽性者の精密検査受診率 77.80%	90%以上	100.00%	A
		③HPVワクチン接種率 29.9% (R3)	全国平均を超える	82.7% (R6) ※	A
3	科学的かつ効率的な受診勧奨を行い、検診受診率が増加している	①がん検診の受診率 肺：59.2% 胃：41.6% 大腸：46.6% 子宮頸：47.4% 乳：51.7%	60%以上	肺：61.4% 胃：40.1% 大腸：49.1% 子宮頸：50.1% 乳：52.4% (R6)	A
4	精度の高いがん検診が実施されている	①がん検診の精密検査受診率（地域） 肺：90.4% 胃：91.7% 大腸：84.6% 子宮頸：80.0% 乳：96.6% (R2)	90%以上	肺：90.4% 胃：93.4% 大腸：84.0% 子宮頸：77.6% 乳：95.3% (R5)	B
		①がん検診の精密検査受診率（地域・職域） 肺：71.4% 胃：62.0% 大腸：56.6% 子宮頸：57.7% 乳：89.9%	90%以上	肺：77.7% 胃：61.8% 大腸：58.8% 子宮頸：62.1% 乳：93.1% (R6)	A
		②市町村チェックリスト実施率 肺：90.9% 胃：90.5% 大腸：89.4% 子宮頸：90.3% 乳：90.9%	向上	肺：96.0% 胃：96.0% 大腸：95.8% 子宮頸：96.1% 乳：96.3% (R7)	A
		③がん発見率 肺：0.04% 胃：0.05% 大腸：0.11% 子宮頸：0.02% 乳：0.29%	向上	肺：0.04% 胃：0.06% 大腸：0.12% 子宮頸：0.02% 乳：0.35% (R6)	B
		④陽性反応の中度 肺：3.11% 胃：2.02% 大腸：2.76% 子宮頸：1.9% 乳：7.1%	向上	肺：2.99% 胃：2.9% 大腸：2.72% 子宮頸：1.6% 乳：9.2% (R6)	B

A 最終アウトカム

	中間アウトカム	基準値 (R4)	目標値 (R11)	現状値 (R8)	評価
1	がんの死亡率が減少する	①75歳未満がん年齢調整死亡率 男性183.96、女性88.30（全国平均） 男性160.00、女性93.56 (R3)	男性 全国平均より減少 女性 R3より減少	男性160.41、女性87.92（全国平均） 男性142.79、女性90.36 (R7速報値)	男性 A 女性 A
		②がん種別5年生存率 67.5%（院内がん登録2014-2015年症例）	向上	67.5%（院内がん登録2014-2015年症例）	D
2	がんの罹患率が減少する	①年齢調整罹患率 387.2（2019年値）	減少	375.6（2023年値）	A

区分	進捗度評価の基準
A	基準値に対し、改善傾向にある
B	基準値から変化なし
C	基準値に対し、後退傾向にある
D	測定不能

C アウトプット

【医療】		
	アウトプット指標	現状値（R8）
7	拠点病院等の機能充 実が図られる	①がん診療連携拠点病院機能強 化事業費補助金補助先 補助先：3機関 （高知医療センター、幡多けんみ ん病院、あき総合病院）
8	標準的な治療（手術 療法・放射線療法・ 薬物療法）が、質が 高く安全に実施され ている	①手術療法実施医療機関数 37機関 （安芸：2、中央：27 高幡：2、幡多：6）
		②放射線療法実施医療機関数 6機関 （中央：5、幡多：1）
		③薬物療法（外来化学療法）実 施医療機関数 61機関 （安芸：4、中央：47 高幡：5、幡多：5）
9	チーム医療体制が整 備され、医療従事者 間の連携が強化され ている	①多職種によるカンファレンス を月1回以上開催するがん診療 連携拠点病院等
10	診断時からの適切 な緩和ケアが受けられ る	①緩和ケア研修修了者数 1,219人 （R8.9月1日時点）
11	在宅療養支援を進め る	①がん患者への訪問看護を行っ ている施設数 22機関 （中央：16、高幡：3、幡多：3）
		②がん患者への訪問診療を行っ ている施設数 39機関 （安芸：3、中央：27 高幡：4、幡多：5）
12	生殖機能温存療法及 びがん治療後の生殖 補助医療が十分に行 われている	①妊よう性温存治療費等助成件 数 4件
13	小児がん患者に対 して支援が十分に行わ れている	①小児慢性特定疾病対策事業で の悪性新生物の認定件数 31件 （R7.10月時点）
【共生】		
	アウトプット指標	現状値（R8）
14	がんの相談支援を受 けることができ、自 分にあった正しい情 報が得られる	①拠点病院等の相談窓口におけ る相談件数 4,247件（R7）
		②がんサロンの開催回数 123件 （R7（予定含む））
15	治療と仕事の両立支 援を進める	①関係機関と連携した事業所 への情報提供数 治療と就業の両立支援事例集を作 成し、事業所へ配布予定
【基盤】		
	アウトプット指標	現状値（R8）
16	がん登録届出体制の 整備を推進する	①全国がん登録におけるがん登 録届出対象医療機関数 158機関

B 中間アウトカム

	中間アウトカム		基準値（R4）	目標値（R11）	現状値（R8）	評価
5	がん患者が納得した適切かつ質の高いがん医療を等しく受けられている	①手術療法実施件数	3,464件 (R3)	増加	3,686件 (R6)	A
		②放射線療法実施件数	1,105件 (R3)	増加	1,198件 (R6)	A
		③薬物療法（外来化学療法）実施件数	21,947件 (R3)	増加	—	D
6	ライフステージに応じた療養環境への支援が受けられている	①緩和ケアチームのある医療機関数	11機関 (R5)	増加	12機関 (R8)	A
		②緩和ケアの実施件数	1,386人 (R2年9月)	増加	2,151人 (R5)	A
	中間アウトカム		基準値（R4）	目標値（R11）	現状値（R8）	評価
7	身体的・精神的苦痛が軽減され、療養生活を送ることができる	①がん相談支援センター等の認知度	36.6% (R5)	向上	52.6% (R7)	A
		②がん相談支援センター等の利用者で役に立ったがん患者の割合	89.3% (R5)	向上	73.6% (R7)	C

	中間アウトカム		基準値（R4）	目標値（R11）	現状値（R8）	評価
8	全国がん登録の精 度を高めることが できる	①M I 比	0.39（2019年値）	向上	0.40（2021年値）	C
		②D C O	1.1%（2019年値）	向上	1.6%（2021年値）	C

A 最終アウトカム

	中間アウトカム		基準値（R4）	目標値（R11）	現状値（R8）	評価
1	がんの死亡率 が減少する	①75歳未満がん年齢調整死亡 率	男性183.96、 女性88.30 （全国平均 男性160.00、 女性93.56） （R3）	男性 全国平均より減少 女性 R3より減少	男性160.41、 女性87.92 （全国平均 男性142.79、 女性90.36） （R7速報値）	男性 A 女性 A
		②がん種別5年生存率	67.5% （院内がん登録2014- 2015年症例）	向上	—	D
2	がんの罹患率 が減少する	①年齢調整罹患率	387.2（2019年値）	減少	375.6（2023年値）	A

	中間アウトカム		基準値（R4）	目標値（R11）	現状値（R8）	評価
3	がんになっ ても日常生活 の場で安心し て暮らすこと ができる	①受けた治療等に満足してい る患者の割合	72.2%（R5）	向上	67.2%（R7）	C

区分	進捗度評価の基準
A	基準値に対し、改善傾向にある
B	基準値から変化なし
C	基準値に対し、後退傾向にある
D	測定不能